



KOKUYO

User Profile

コクヨ株式会社

金文トップページ：

<http://www.kokuyo-st.co.jp/solution/ims/service/03.html>

所在地：

東京都港区港南1丁目8番35号

概要：

【事業内容】

コクヨグループは、文具、事務用品を製造・販売するステーションリー関連事業と、オフィス家具、公共家具の製造・販売、オフィス空間構築などを行うファニチャー関連事業、オフィス用品の通販とインテリア・生活雑貨の販売を行う通販・小売関連事業から成っています。

「金文」

“業務の標準化”と“効率的な台帳の作成”を実現する金融機関様向けの文書管理システム。

コクヨの『金文(きんぶん)』は、金融機関様の業務において発生する紙文書綴り(以下ファイル)を効果的に管理するシステムです。

営業店任せであったファイルの取り扱いを標準化し、どこの店でも同じ管理を行わせたい

営業店で保有しているファイルを本部でも把握できるようにし、移動や移管・廃棄などの履歴を正確に台帳へ記録したい

このような文書管理の業務を、営業店に負担をかけずに運用できます。

コクヨ株式会社様

システムには変更を加えることなく、
ユーザー毎に違うカスタマイズ帳票を、
それぞれのユーザーが出力できるようにしたい。

コクヨ株式会社様は、地方銀行をはじめとする大手金融機関の文書管理改善のコンサルティング業務を行っています。管理が特に難しいとされている営業店の紙文書管理のために“金融機関向け文書管理システム「金文」”を開発され、その帳票出力部分で風神レポートをご採用頂いています。

風神レポート採用に至る経緯を、システム担当である同社の盛田様に伺いました。

使いやすいシステムには、ユーザーのニーズにマッチした帳票が不可欠

————— 「金文」と帳票の関係について教えてください。

金融機関では、紙文書は(電子文書と違って)各営業店独自の基準で保管されていることが多く、取り扱いがまちまちでした。しかし、例えば管理を標準化するルールを決めたとしても、それが遵守されているのかどうか確認することは困難です。

そこで「金文」は、帳票を利用して、「紙文書の取り扱いの標準化」と「管理状況の一元管理」に取り組み易い環境をご提案しています。「金文」では、ファイリングの標準化や一元管理を行う上で、ファイルラベル・指示書・ファイル台帳という3種類の帳票が、重要な役割を担っています。これらの帳票には様々なニーズがあり、金融機関毎に要望が異なることが殆どです。そこで、帳票のカスタマイズが課題となりました。

柔軟性、作成時間、価格の三課題を解決できることが導入のポイントに

————— 風神レポートを導入頂く際にどのような点がポイントになりましたか？

システムの中で帳票の作り込みを行う場合、ユーザー毎にシステムを変更しなければなりません。これは少し無理があるため、様々な帳票ツールを検討しました。

帳票カスタマイズでは、3つの課題がありました。

①細かい要望が多い ②納期が短い ③価格 です。

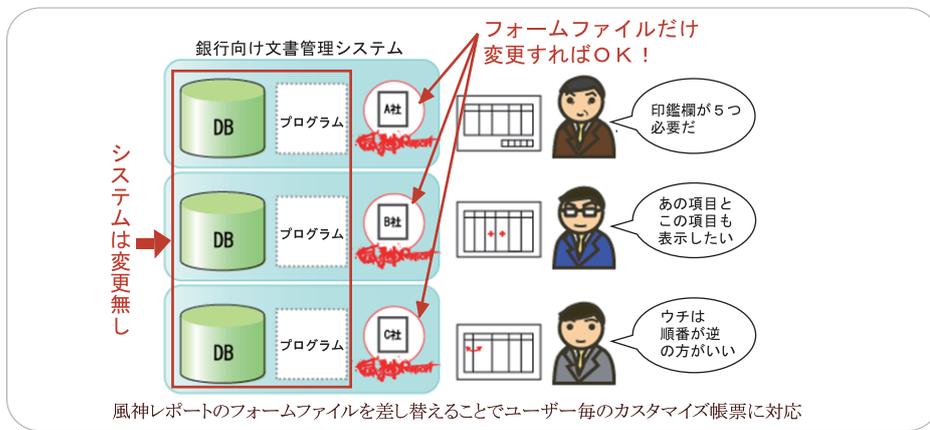
「金文」の帳票は、ユーザーの作業効率に直結しているため、ユーザー毎に帳票に対する要望が細かく多く発生します。システムから出力するデータには変更を加えず、レイアウトだけが違う帳票(=各ユーザーの細かい要望に合致させたカスタマイズ帳票)を出力しなければなりません。つまり、ツールの表現力が大変重要です。

また、帳票のレイアウトが決定するのはシステム導入期間の終盤に当たることが殆どです。納期が差し迫っていることが多く、短時間でレイアウトを作成できるツールが必要でした。

そんな中で検討の土台に上がったのが風神レポートです。早速デモ版で背ラベルを作成したところ、そのとき作成しなければならなかった複雑なレイアウトのファイルラベルが簡単に作れたので驚きました。

また、クライアントライセンスがフリーということや、その他様々な条件がマッチしたので、採用を決定しました。





シームレスな帳票出力が実現できた

他に風神レポートの導入を決定付けるポイントはありませんか？

風神レポートを選択したポイントはもう1つあります。それは、「金文」からシームレスな帳票出力が実現できたことです。

検討段階では、他社の簡易なツール(=システムから出力したCSVデータを取り込んで帳票を出力するタイプのツール)も試してみました。しかし、帳票出力の都度、ユーザーが手作業でフォームとデータを選択しなければならない等、出力効率が悪い、使用に耐えないという問題がありました。

その点、風神レポートは「金文」からボタンひとつで印刷できたので良かったです。

風神レポートのメリット

風神レポートにどのようなメリットを感じて頂いているでしょうか？

余裕を持った納入スケジュール

システム導入までのスケジュールでは、「金文」から出力される帳票のレイアウトが決定するのは終盤です。帳票の作成に時間がかかる場合は、かなり焦ると思います。

しかし、風神レポートでは、フォーム(=帳票レイアウト)を短時間で作成できるため、導入スケジュールに余裕を持てます。

フォームを差し替えるだけで変更可能…ユーザー毎の帳票に対応しやすい

風神レポートなら、ユーザー毎にフォームファイルを差し替えるだけで、そのユーザー専用レイアウトされた帳票を出力できます。仮稼動後にレイアウトを再検討する場合もあるので、変更しやすいことも風神レポートを選択して良かった点です。

1つのデータで9種類の指示書を出力

金文では、ファイルの取扱作業に関して、9種類の指示書を出力します。風神レポートでは、1つのデータフォーマットで、9種類の指示書に対応できました。柔軟な表現力があるので、データ加工を最小限に抑えることができました。

多彩な表現にも対応できる

例えば、項目の表示・非表示、背ラベルの色分け、日付の表示方法等は、ユーザーによって異なります。タイトルに記載する項目も様々で、中には細かい情報まで載せたいというユーザーもいます。また、会社のロゴを表示することも多く、画像の差込みもできなければなりません。

風神レポートでは、これらの多種多様な表現に、フォーム側だけで対応できました。

掲載した会社名及び製品名は、各社の商標又は登録商標です。掲載内容は、2012年11月現在のものです。

導入の課題

- ▶ ユーザー毎に帳票を変更できる仕組みにしたい
- ▶ フォーム作成に割ける時間が少ない
- ▶ ユーザーにボタンひとつで帳票出力させたい

導入のポイント

- ▶ 複雑なレイアウトのファイルラベルを簡単に作成できる
※体験版で背ラベルの作成を試した結果。
- ▶ ボタンひとつでシームレスな帳票印刷

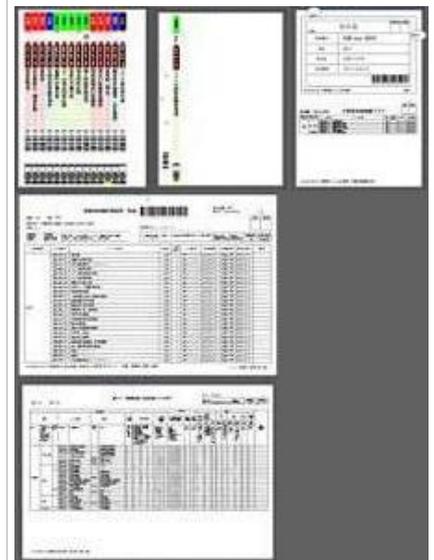
導入の効果

- ▶ 表現力豊富なので、1つのデータで9種類の指示書を出力できた。
- ▶ フォームを差し替えるだけでユーザー毎の帳票を出力できた。
- ▶ 短期間で作成できるので、余裕を持った納入スケジュールを組めた。
- ▶ ユーザーが、ボタンひとつで帳票を出力できた。

導入製品

風神レポート
開発キット エンタープライズ版

出力帳票 一例



「複雑な要件のあったファイルラベルを“帳票ツール”で作れるということには驚きました」(盛田様より)